

第5学年 総合的な学習の時間 学習指導案

菊池市立泗水小学校
教諭 小田 智仁

I 単元構想

単元名	未来都市を実現させよう～菊池市未来都市計画，水俣学習から考える持続可能な未来～		
単元の目標	<p>探究的な見方・考え方を働かせ，地域の人，もの，ことや環境に関わる総合的な学習を通して，仲間と協力しながら課題を解決し，自己の生き方を考えることができるようにするために，以下の資質・能力を育成する。</p> <p>(1) 地域の人，もの，ことや環境に関わる探究的な学習の過程において，課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに，地域の特徴やよさに気づきそれらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付く。</p> <p>(2) 地域の人，もの，ことや環境の中から問いを見出し，その解決に向けて仲間と協力して仮説を立てたり，調べて得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに，考えたことを，根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。</p> <p>(3) 地域の人，もの，ことや環境についての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かして切磋琢磨しながら進んで地域社会に関わろうとする態度を育てる。</p>		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>① 水俣病に係る問題や菊池市の環境に対する取組を理解している。</p> <p>② 目的や対象に応じて適切に調査活動を実施することができる。</p> <p>③ 水俣病に係る問題や菊池市の取組が自分たちの未来につながっていることに気付いている。</p>	<p>① 未来都市実現に向けて課題をつくり，課題解決に向けて自分に何ができるのかを考えている。</p> <p>② 水俣病や菊池市の取組について，情報の信頼性に注意し，自分に必要な情報を収集している。</p> <p>③ 収集した情報から課題解決に向けて必要な情報を比較したり関連付けたりしながら，整理・分析することができる。</p> <p>④ 伝える相手や目的に応じて自分の考えをまとめ，適切な方法で表現している。</p>	<p>① 課題解決に向けた活動をとおして，持続可能な取組に目を向け，自分にできることはないか見つめ直している。</p> <p>② 友だちと協力して，多様な情報を集めたり，自分と違う意見や考えのよさを生かしたりしながら，協働して学び合おうとしている。</p> <p>③ 課題解決の状況を振り返り，持続可能なふるさとを考え，自分のこととして取り組もうとしている。</p>
単元終了時の児童の姿【探究課題の解決をとおして育成を目指す具体的な資質・能力】			
菊池市未来都市計画や水俣学習をとおして，持続可能な未来のために自分にできることを考えようとする児童			
単元を通した学習課題		本単元で働かせる見方・考え方	
2030年に菊池市が未来都市計画を実現できるように，自分たちにできることを実行したり，菊池市に提案したりしよう。		探究的な見方・考え方を働かせ，菊池市や水俣の人々の思いや願い，取組に着目し，持続可能な未来に向けたアイデアを考える。	
指導計画と評価計画（38時間取扱い）			
過程	時間	学習活動（予想される中心となる問い）	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価基準」
一	8	<p>【菊池市が目指している未来とは？】</p> <p>① 出前授業「SDGs講座」を受講し，SDGsと菊池市の未来都市計画の概要について知る。</p> <p>② 菊池市が未来都市計画で具体的にどのような未来を思い描いているのかを予想する。</p> <p>③～⑦各自で調べ，整理する。</p> <p>⑧ 調べたことをまとめ，②の予想と比較する。</p>	<p>★【思②】（ワークシート・発言）</p> <p>○ 菊池市の取組について，情報の信頼性に注意し，自分に必要な情報を収集している。</p> <p>★【知①】（ワークシート・発言）</p> <p>○ 菊池市の環境に対する取組を理解している。</p> <p>【態②】</p>

<p>二</p>	<p>14</p>	<p>【水俣から学ぼう】</p> <p>①水俣病患者のインタビュー動画を見て、水俣病の概要を知るとともに、疑問を出し合う。</p> <p>②「この子とともに」（きずな）をとおして、水俣学習から学んだことを自分たちのくらしと重ねて考える。</p> <p>③出された疑問をもとに、調べる視点を整理し、小単元のめあてを設定する。</p> <p>④～⑧各自で調べ、整理する。</p> <p>⑨～⑫「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で学習する。</p> <p>⑬水俣学習をとおして学んだことを整理し、まとめる。</p> <p>⑭水俣学習で学んだことを校内人権集会で発表する。</p>	<p>★【思①】（ワークシート・発言）</p> <p>○水俣病に係る問題について課題を立て、課題解決に向けて自分に何ができるのかを考えている。</p> <p>★【思②】（ワークシート・発言）</p> <p>○水俣病に係る問題について情報の信頼性に注意し、自分に必要な情報を収集している。</p> <p>【知②】</p> <p>★【知①】（ワークシート・発言）</p> <p>○水俣病に係る問題を理解している。</p> <p>【知③】</p> <p>★【態①】（ワークシート・発言）</p> <p>○水俣学習をとおして、語り部や友だちの話を聞き、自分をみつめている。</p> <p>★【態③】（ワークシート・行動）</p> <p>○課題解決の状況を振り返り、水俣病に係る問題を、自分のこととして取り組もうとしている。</p>
<p>三</p>	<p>16</p>	<p>【未来都市計画を実現させよう】</p> <p>①これまでの学習を振り返り、未来都市計画実現のために自分たちに何ができるかを考える。</p> <p>②出前授業「環境教育～菊池市の取組～」を受講し、菊池市で行われている環境保全活動について知る。</p> <p>③アイデアを考えるためにグループに分かれ、役割分担をしたり、計画を立てたりする。</p> <p>④～⑨各自で調べ、整理したり、考えたことを実行したりする。</p> <p>⑩中間報告会をする。</p> <p>⑪～⑭発表資料を作る。</p> <p>⑮学んだことを保護者に伝える。</p> <p>⑯まとめたことを市役所の方に伝える。</p>	<p>★【思①】（ワークシート・発言）</p> <p>○未来都市実現に向けて課題をつくり、課題解決に向けて自分に何ができるのかを考えている。</p> <p>【知①】（ワークシート・発言）</p> <p>★【思②】（ワークシート・発言）</p> <p>○未来都市計画の KPI をもとに、自分のペースや自分に合った方法で、自分に必要な情報を収集している。</p> <p>【知③】</p> <p>★【思③】（ワークシート・発言）</p> <p>○収集した情報から課題解決に向けて必要な情報を比較したり関連付けたりしながら、整理・分析することができる。</p> <p>★【思④】</p> <p>○市役所の方に向けて自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。</p>

2 単元における系統及び児童の実態

学習指導要領における該当箇所(内容, 指導事項等)
<p>小学校学習指導要領第1の目標を受け, 本校の総合的な学習の時間のテーマ「洒水を愛し, 洒水の未来を創り出す洒水っ子」を基に, 探究課題の解決をとおして育成を目指す具体的な資質・能力を設定し単元を構成している。</p>
本題材の価値
<p>本単元は, 水俣での現地学習や菊池市未来都市計画の学習を軸としている。自ら設定した学習課題を探究していくことをとおして, 児童が持続可能な未来を創ることの大切さについて学習を深め, 自分の生き方を見つめ直すことをねらいとしている。「水俣に学ぶ肥後っ子教室」やSDGs講座や環境講座で話を聞いたり, 見学したりすることは, 児童が学習を進める上で, 情報収集や問題解決の機会となり, 協働的な学習の場につながる貴重な学びの場となる。また, 持続可能な環境づくりは自分たちの生活に大きく関わる問題であり, 現代社会の重要課題でもある。だからこそ, 本県で起きた水俣の公害問題や菊池市の環境に対する取組から学ぶことは, 未来社会を担う児童の探究課題として適切であるといえる。</p>
本単元における系統
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 4年「福祉について考えよう」 福祉の観点から新校舎のデザインを考える。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 5年「未来都市を実現させよう」 菊池市未来都市計画や水俣学習を通して, 自分たちの暮らしについて考える。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 6年「平和な未来と自分たちの将来を考えよう」 平和や労働に関わる探究的な学習を通して自他の生命を尊重し, 自分の将来について考える。 </div>

児童の実態 (単元の目標につながる学びの実態) 男子14名, 女子14名, 計28名				
■資質・能力に関する実態 (9月)				
調査内容	とても	できる	すこし	できない
①調べてみたいこと, なぜだろうと思うことを決め, 課題設定をすることができる。	-	-	-	-
②課題をいろいろな方法(本・インターネット・聞く等)で調べ, 情報収集をすることができる。	-	-	-	-
③どの情報がよいか考え, 整理・分析することができる。	-	-	-	-
④分かったことをまとめ・発表することができる。	-	-	-	-
■意識調査による学びに関する実態 (9月)				
調査内容	とても	思う	すこし	思わない
①総合的な学習の時間は楽しいですか。	-	-	-	-
②友だちと話し合うことは楽しいですか。	-	-	-	-
③話し合いで自分の意見を進んで発言していますか。	-	-	-	-
④友だちの意見を聞き, なるほどと思うことがありますか。	-	-	-	-
■学習内容に関する実態 (9月)				
調査内容	とても	まあまあ	あまり	ない
SDGsについて知っていますか。	-	-	-	-
菊池市未来都市計画について知っていますか。	-	-	-	-

■考察

(資質・能力に関して)

探究課題に対して、自分のアイデアを出したり、調べたりすることはできる児童が多い。その一方で最終的なゴールを意識しながら見通しをもって進めることや、情報の取捨選択が苦手な児童が多い。高学年段階で物事を逆算的に捉え、計画を立てることは難しい児童もいるため、集めた情報や出ているアイデアを教師が見取り、段階的に指導していく必要がある。

意識調査では、ほとんどの児童が総合的な学習の時間を楽しいと答えており、また話し合い活動にも意欲的に取り組んでいる。一方で進んで発言することに苦手意識を持つ児童が半数近くいる。活動の目的意識を持ち、ペアやグループで対話する時間を設けていきたい。

学習内容では、児童がSDGsや菊池市未来都市計画について知っていることを挙げたが、言葉は聞いたことがある児童は多かったが、具体的な中身や環境への取組について知っていると記述した児童は少なかった。社会全体のSDGsの取組や菊池市が目指す2030年の姿を明らかにしながら、持続可能な未来について考えていけるよう場面を設定していく。

3 ESD との関連

・本学習で働かせる ESD の視点 (見方・考え方)

- ①相互性：人間にとって便利なものであっても、自然環境には悪影響を与えるものがある。
- ②公平性：今の豊かなくらしを追求しすぎて、地域に被害をもたらしたり、次世代に負の遺産を残したりしてはならない。
- ③連携性：一人一人の小さな努力であっても、それをつなぎ合わせ、積み重ねることが大切である。

・本学習を通して育てたい ESD の資質・能力

- ①多面的・総合的に考える力
さまざまな視点で水俣病について考え、自分の学びへつなげることができる。
- ②未来像を予測して計画を立てる力
未来都市計画を遂行するために、地域の5年後～10年後を想像しながら必要な取組を考えることができる。
- ③進んで参加する態度
「自分一人がやっても・・・」と思わず、自分ができるところを行動に移すことができる。

・本学習で変容を促す ESD の価値観

- ①自然環境・生態系の保全を重視する
過去と同じ過ちを犯し、人の手によって自然環境を壊すことがあってはならない。
- ②世代間の公正
今、残されている豊かな自然環境を次世代のために守っていかなければならない。

・達成が期待される SDGs

